

(35) 遺族厚生年金の年金額（中高齢寡婦加算等を考慮しない）は、原則として、死亡した者の厚生年金保険の被保険者期間を基礎として計算した老齢厚生年金の報酬比例部分の額の（ ）相当額である。

- 1) 3分の1
- 2) 3分の2

③ 4分の3

覚えてる！

(36) 保険法の規定によれば、保険契約者や被保険者に告知義務違反があった場合、保険者は原則として保険契約を解除できるが、この解除権は、保険者が解除の原因があることを知った時から（ ）行使しないときは消滅する。

① 1カ月間

覚えてる！

- 2) 2カ月間
- 3) 3カ月間

(37) 被保険者が保険期間中に死亡した場合、（ ）では、契約時に定めた年金額を、毎月（または毎年）、一定期間（または保険期間満了時まで）受け取ることができる。

① 収入保障保険 「決めた期間の間、毎月天国からの仕送り型」保険。

- 2) 生存給付金付定期保険
- 3) 定期保険特約付養老保険

(38) がん保険では、一般に、責任開始日前に（ ）程度の免責期間が設けられている。

- 1) 30日間
- 2) 60日間

③ 90日間

わかってから加入する不公平をなくすため、覚えてる！

(39) 個人賠償責任保険では、（ ）は補償の対象となる。

1) 自動車の運転に起因する賠償事故 → 自動車保険

2) 他人からの借り物を使用中に破損させたことに対する賠償事故 → □裏合わせで

③ 飼い犬が他人を噛んでけがを負わせた賠償事故

わざともありうからNG.

もしこれが「自分」や「家族」ならNG. 理由は ↑ といっしょ。